

花 カンゾウ

ユリ科

使用部位



季節

夏

入手困難



流通量(少)



池坊

使用量	(少ない) ほとんどお稽古で使用することはない
特徴	以前は一種で「生花」を生けたが、現在は流通が少なく使用する場面はない。

小原流

使用量	(少ない) 1年に1度上級クラスのみ
使用時期(お稽古)	7月頃
本数	1本
葉、枝	葉を株で使い、そこに花を1本生ける
特徴	昔は1年に1度必ず生けていた花ではあるが、花の時期が短いためなかなか生けられなくなってきている。

龍生流 *龍生派では古は古典花、自は自由花を指します。

使用量	(少ない) 1/5のクラス年1回
使用時期(お稽古)	6月~8月
使用時期(試験)	7月
本数	花2本 葉株5
花	50~60cm
特徴	古:近年使用しなくなった花材。キスゲで代用する事も。手法自体がなくなりつつある。

生産者情報

産地名	地域	連絡先/担当	備考
黒沢屋 黒沢充雄	埼玉県秩父郡小鹿野町		